

ウガンダ通信

~from Uganda~



2016/05/10 20号

私の住むウガンダのブシェニはこんなところ！

こんにちは。ゴールデンウィークはいかがだったでしょうか？ウガンダにも祝日はありますが、日本のように連休になることはほとんどありません。振替休日もありますし。ただ、雨や停電で授業や仕事が休みになったり、時間はゆっくり流れています。今回は私が住むブシェニについて紹介します。

場所は首都カンパラから南西へ約 300km

ブシェニは首都カンパラから南西へ約 300km のところにあります。乗り合いバスと長距離バスを乗り継いで約 7 時間かかります。標高が約 1500m~1600m と高く、雨季や夜は寒いくらいです。



マトケ畑



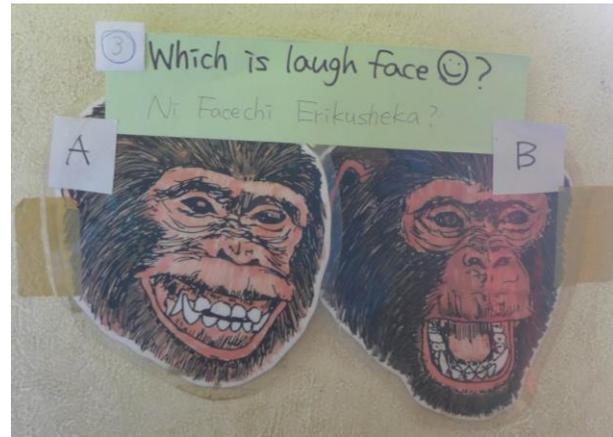
ウガンダで主食として食べられている調理用バナナ、「マトケ」がたくさんあります。私の学校にもマトケ畑があり、給食で使われています。

ブシェニのマトケは、トラックにたくさん積み、首都カンパラなどにも運ばれています。

マトケがたくさんあるので、ブシェニに住む人はみんなマトケが好きだと思っていたのですが、嫌いで全然食べない人もいて驚きました。小さい時から食べ過ぎて嫌いになってしまったのかもしれませんが。



カリンズの森



カリンズ森林保護区はウガンダで1番大きな森林ブロックです。ここにはチンパンジーやブルーモンキー、レッドテールモンキーなどの霊長類が生息しています。ここで京都大学の研究者がチンパンジーの研究を行っています。日本から取材も結構きていて、NHKなどでよく放送されています。私がウガンダに来る前には、福山雅治さんも撮影で来ていました。

チンパンジーには「ハナコ」や「タロウ」など名前が付けられていて、1分おきに誰が何をしていたかのデータを取っていました。また、日本の外務省によって設立されたカリンズ森林環境教育センターがあり、日曜日に地元の子ども達に向けて環境教育活動を行っています。同じブシェニに住む日本人の活動はとても刺激になりました。

温泉



ブシェニのチタガタという場所に天然温泉があり、地元の人達で賑わっています。日本の温泉とだいぶ違って、混浴ですし、着替える場所も無いので木の影などで着替えます。行く際は水着必須です。ウガンダで温泉は珍しく、私もここしか場所を知りません。たくさんのウガンダ人の中で温泉に入るのは勇気がいりますが、適温でとても気持ち良いです。湯船自体ほとんどないウガンダでお湯に浸かれる貴重な場所でもあります。私は7回行きました(笑)

あとがき

日本では食べないもの、関わらなかつた人、経験できないことなどブシェニでたくさん学びました。アップダウンも激しいのでランニングが趣味の私にはとても良い場所です。残りの任期も2ヶ月を切りました。最後に良い思い出を作って日本へ帰りたいです。

